～ 令和6年7月　梅雨前線による大雨対応～

令和6年7月24日から梅雨前線の影響で、東北地方を中心に記録的な大雨となり、洪水や氾濫等の甚大な被害が発生しました。

このため、国土交通省東北地方整備局では、速やかにTEC－FORCE（緊急災害対策派遣隊）や災害対策用機械を派遣しています。

東北技術事務所においても、災害対策本部の指示を受け、自治体（秋田県大仙市）や湯沢河川国道事務所管内、酒田河川国道事務所管内へ災害対策支援活動（内水排除）を実施しました。





場所：秋田県大仙市大曲須和町（福部内川遊水地）
機械：排水ポンプ車（23－4252）　照明車（23－4280）
期間：令和6年7月25日～29日
内容：浸水箇所の内水排除作業





場所：秋田県大仙市神宮寺字上新川中島地内
（後川排水樋門）
機械：排水ポンプ車（23－4250）　照明車（23－4283）
期間：令和6年7月25日～29日
内容：浸水箇所の内水排除作業



場所：山形県東田郡庄内町廻館下川前
（余目除雪ステーション）
機械：排水ポンプ車（23－4250）
排水ポンプ車（23－4252）
照明車　　（23－4281）
照明車　　（23－4252）
期間：令和6年7月26日～31日

※現在は竹田排水機場のバックアップとして
排水ポンプ車（23－4252）が待機中、
角間沢ポンプ場のバックアップとして
排水ポンプ車（23－4250）が待機中。



余目除雪ステーションへ東北技術事務所の他、5つの事務所の排水ポンプ車（8台）
照明車（2台）を集結させ、排水対応を行った。

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所